

**Station Utility
Multi Data Viewer Light
違いについて**

1. はじめに

本文書は、2つのユーティリティソフト(Station Utility と Multi Data Viewer Light)の違いについて概要をまとめたものです。Station Utility から Multi Data Viewer Light へ移行される際の参考情報としてご活用ください。

2. サポートOSの違い

Station Utility と Multi Data Viewer Light では、サポートしている OS が、以下のとおり異なります。Windows10 でご使用される場合は、Multi Data Viewer Light をご使用ください。

OS	Station Utility Ver. 1.2.3	Multi Data Viewer Light Ver. 1.4.0	備考
Windows XP	○	×	64bit 版は除きます。
Windows Vista	○	×	64bit 版は除きます。
Windows 7	○	○	
Windows 10	×	○	

3. 各ツール名称の違いとデータ互換性

Station Utility と Multi Data Viewer Light はほぼ同等の機能を持っていますが、含まれているツール名称／機能が異なります。また、Station Utility から Multi Data Viewer Light へのデータ互換性は以下のとおりとなります。

機能	Station Utility Ver. 1.2.3	Multi Data Viewer Light Ver. 1.4.0	データ互換性
設定ツール	ES Station Tool	Setting Manager	ES Station Tool の設定ファイルは Setting Manager で使用できませんので、 Setting Manager で新規作成が必要になります。
ロギングツール	ES Logger	Setting Manager	—
積算・集計・表示 ツール	Energy Viewer	Multi Data Viewer	ES Logger でロギングした CSV ファイルを Multi Data Viewer にインポートできます。 Energy Viewer で作成した DB ファイルを Multi Data Viewer にインポートできます。
瞬時値表示 ツール	SD Viewer ES	SD Viewer ES	同じソフトウェアのため、そのまま使用可能です。

4. 対応機器の違い

Station Utility と Multi Data Viewer Light は、対応機器が、以下のとおり異なります。

形式	Station Utility Ver. 1.2.3	Multi Data Viewer Light Ver. 1.4.0	備考
ZN-PD□□-S	○ (LAN)	○ (LAN／無線接続)	無線接続には WZ シリーズが必要です。
ZN-THX11-S	○ (SD カードのみ)	○ (SD カードのみ)	
ZN-THX21-S	○	○	
ZN-DPX21-S	○	○	
ZN-CTX21	○	○	
ZN-KMX21	○	○	
D6FZ-FGX21	×	○	
D6FZ-FGS1000, D6FZ-FGT□00	×	○	接続には D6FZ-FGX21 が必要です。
KM20-B20 KM50-□ KM100	○※1	○	LAN 接続には、ZN-KMX21、無線接続には、WZ-MLAN01 + WZ-SRS01 が必要です。
KM-N1/-N2/N3	○※1	○	接続には、ZN-KMX21 が必要です。
WZ-S□□□□□	×	○	接続には、WZ-MLAN01 が必要です。
ZN-CTC11, ZN-DCC11	×	○ (測定データのみ)	測定したデータの CSV ファイルを出力するために、Clamp Logger Utility(無償ソフト)が必要です。

※1 Station Utility では、デバイスの設定はできません。ロギングのみとなります。